



FFF SMART LIFE  
CONNECTED

NVMe ⇄ SATA

HDD/SSD

クローン

ステーション



MAL-53M2NU4

取扱説明書

# はじめに

このたびは当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書をお読みに  
なり、正しく設置・操作してください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

## もくじ

安全上のご注意	3
付属品の一覧	5
本体各部の名称	5
<b>使用方法</b>	
HDD/SSD を接続する	7
クローンを行う	10
HDD/SSD ケースとして使う	13
HDD/SSD のフォーマット方法 (Windows10 / 11)	14
HDD/SSD のフォーマット方法 (macOS)	20
よくある質問	23
お問い合わせ先	27
製品仕様	28
広告	29
保証規定	30
保証書	31

# 安全上のご注意

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただきますようお願い致します。

## ⚠ 警告

- ◆本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- ◆機器の分解や改良をしないでください。火災や感電の原因となります。
- ◆煙が出たり、異臭や異音がしたら、すぐに PC から USB プラグを抜いてください。また、その他製品の異常がありましたらご使用をやめ、速やかに弊社サポートまでご連絡ください。
- ◆本製品を濡らしたり、水気のある場所で使用しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。
- ◆接続コードの上に物をのせたり・キズつけたり・折り曲げたり・押し付け・加工など火災や感電の原因となりますので行わないでください。
- ◆ホコリがコネクタに付着したまま使用しないようにご注意ください。出火やデータが消去される原因となります。

## ⚠ 注意

- ◆本製品を暖房器具など熱をもつ器具の周りに設置しないでください。過熱による火災・感電の原因となります。
- ◆乳幼児の口に入る小さな部品があります。乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- ◆本製品は精密電子機器ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用ください。静電気を与えると誤作動や故障の原因となります。
- ◆アクセスランプが点滅している間は、電源を OFF にしたり、パソコンをリセットしないでください。故障の原因になったり、データが消去される恐れがあります。
- ◆動作中にケーブルを抜かないでください。
- ◆コネクタなどの接続には十分ご注意ください。
- ◆本製品を使用中にハードディスクを交換したりすると感電やデータが消去される恐れがあります。
- ◆エラースキップしてコピーを行った場合、コピーした HDD / SSD が正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◆足など身体の部分の上に落下、あるいは不用意にぶつけるなどすると、ケガの原因になります。不安定な場所に置かないようご注意ください。
- ◆セクター不良によって、フォーマットが破損、OS が起動しないファイルの破損などの症状が出ている場合は、エラースキップでコピーしても復旧することはできません。セクター不良が多数ある HDD は、エラースキップしますが、クローンが終了するまで通常より時間が掛かることがあります。クローン先の SSD や HDD 自体に書き込み、読み込みエラー（不良セクタ）がある場合、クローンができません。

- ◆使用時には高温になります。やけどにご注意ください。また、使用後は電源を切って、10分以上経過してから HDD/SSD を取り外してください。
- ◆クローン元とクローン先の切り替えスイッチをよく確認して使用してください。誤った設定を使用した場合、データの復旧はできませんので、操作には十分ご注意ください。

#### 【注意事項】

- ◆本製品にはハードディスク /SSD は含まれていません。
- ◆本パッケージの記載内容は、改良その他により予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
- ◆本製品は、全ての接続機器の動作を保証する物ではありません。
- ◆ゲーム機、レコーダーでの動作確認はおこなっておりません。
- ◆社名及び製品名は各会社の商標または登録商標です。
- ◆本製品に保存したデータが、ハードディスクの故障、誤作動、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での一切の保証はいたしかねます。
- ◆本製品は NVMe 及び AHCI (SATA) 専用です。M.2 (SATA) は付属の変換基盤をお使いください。
- ◆サポートについて、下記のお問い合わせフォームからお願いいたします。  
[URL]<http://www.marshal-no1.jp/support/form.html>
- ◆営業 / サポートの受付は平日のみとなります。

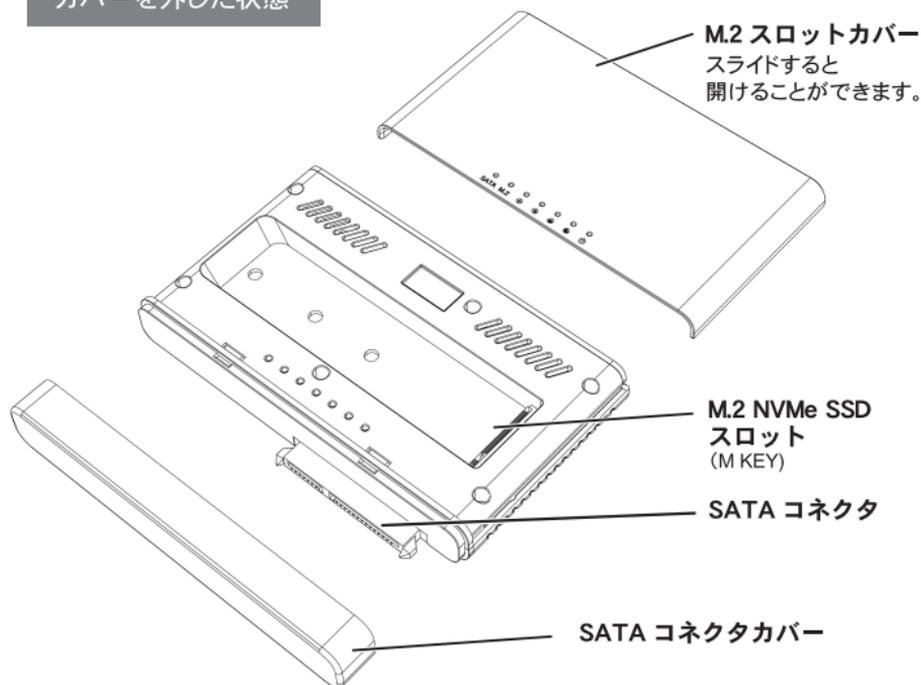
# 付属品の一覧

本製品をご使用になる前に、次のものが付属されていることをご確認ください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

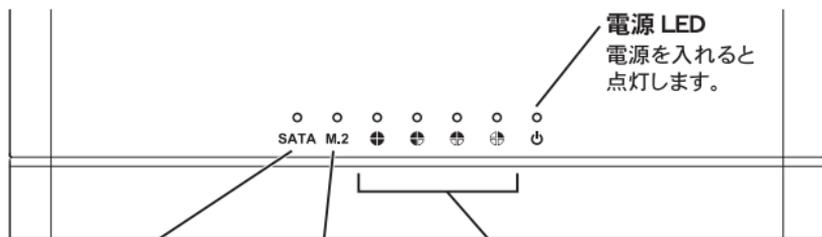
- 本体
- AC アダプター
- SATA M.2 変換基盤
- USB Type-C ケーブル (Type-A 変換アダプタ付)
- 取扱説明書 兼 保証書
- NVMe 用ヒートシンク ( 試供品 )

## 本体各部の名称

カバーを外した状態



## 進捗インジケータ部



### SATAコネクタLED

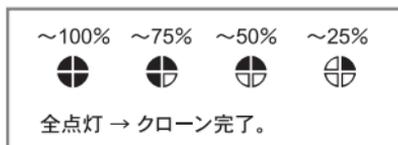
点灯 → 認識中  
点滅 → アクセス中

### M.2スロットLED

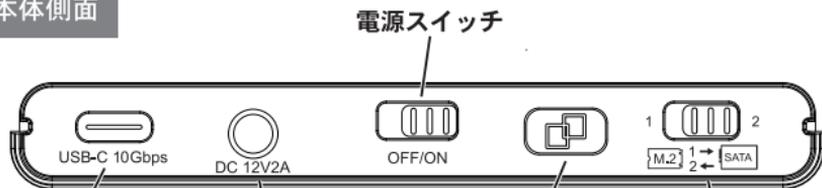
点灯 → 認識中  
点滅 → アクセス中

### 進捗インジケータ

点滅箇所でクローンの進捗を確認できます。



## 本体側面



### USB Type-C ポート

本製品とパソコンを接続する場合に使用します。

### 電源ポート

付属の AC アダプタを差し込みます。

### CLONE ボタン

クローン(コピー)を行うときに使用します。

### CLONE 切替スイッチ

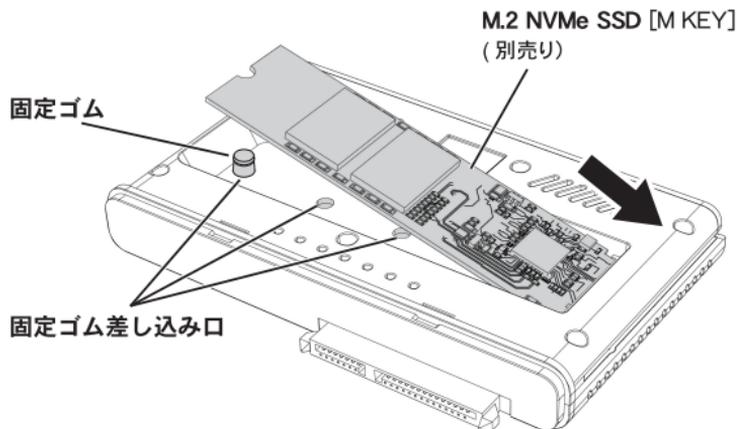
クローン元(コピー元)を切り替えます。

## ■ M.2 NVMe SSD スロットへの接続

## 対応 SSD

PCI-EXPRESS対応のM.2(NVMe)

端子形状：MKey  
端子幅：22mm 幅以下  
動作確認済：Type-2242 / Type-2260 / Type-2280  
※SATA 規格の M.2 の SSD は対応していません。



- 1 端子の切り欠き部分に注意して、SSD を本体のスロットに矢印の方向に斜めに差し込みます。

※端子を破損させないように気付けてください。

※横から力をかけると SSD の端子が破損する場合がありますので、十分気付けて取り扱ってください。

- 2 SSD を本体と水平になるように倒し、固定ゴムを指でずらして差し込み SSD を固定します。



本製品は 2280/2260/2242 の 3 タイプの M.2 フォームに対応しています。  
タイプに応じて、固定ゴムの位置を変更してご使用ください。

## ■ SATA コネクタへの接続

### 対応 HDD/SSD

#### ■HDD

2.5 インチ SATA HDD  
3.5 インチ SATA HDD

#### ■2.5 インチ SSD

2.5 インチ SATA SSD

#### ■SSD (付属の変換基盤を使用)

M.2(SATA)

端子形状：B-Key / M&B-Key

端子幅：22mm 幅以下

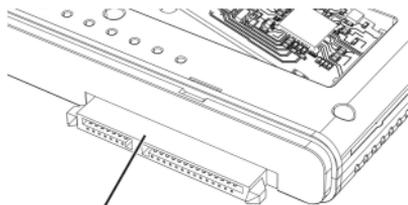
※NVMe 規格の M.2 の SSD は対応していません。

## HDD / 2.5インチSSD を接続する場合

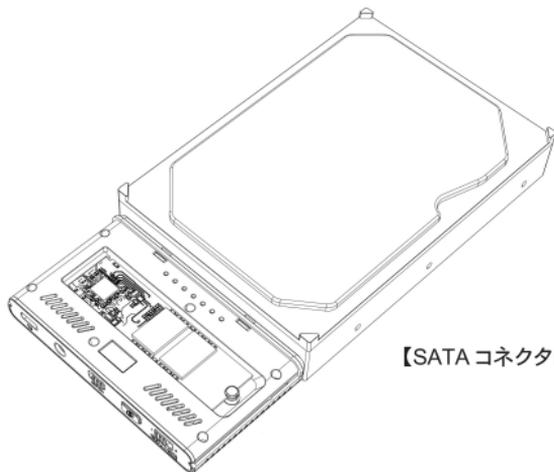
**1** HDD/2.5 インチ SSD 側の端子の向きに注意して、本体の SATA コネクタに差し込みます。

※ドライブ側のコネクタの向きを間違えたり、無理な抜き差しを行なうと破損の恐れがありますので、ご注意ください。

※斜めにしたり、横から力をかけると、端子が破損しますので、十分気を付けて取り扱ってください。

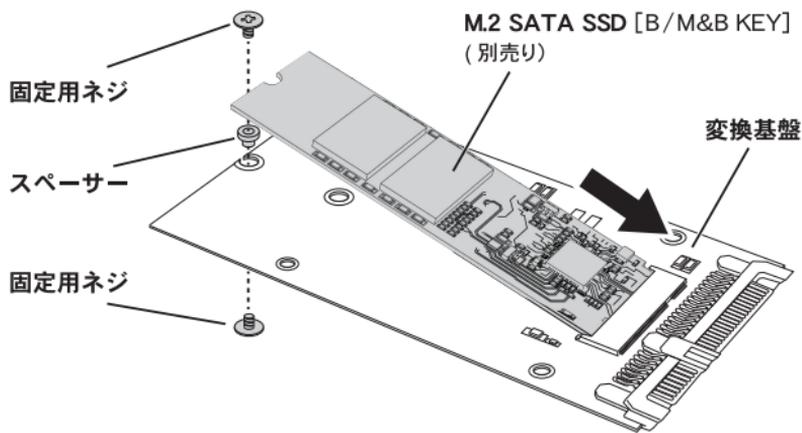


SATA コネクタ



【SATA コネクタに HDD を接続した状態】

## M.2(SATA)SSD を接続する場合 (付属の変換基盤を使用)



- 1 端子の切り欠き部分に注意して、SSD を変換基盤のスロットに矢印の方向に斜めに差し込みます。

※端子を破損させないように気を付けてください。

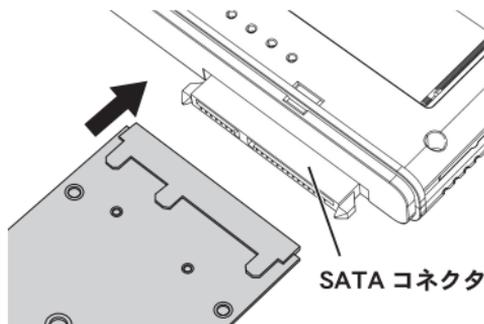
※横から力をかけると SSD の端子が破損する場合がありますので、十分気を付けて取り扱ってください。

- 2 SSD を変換基盤と水平になるように倒し、変換基盤のネジ穴と SSD の間にスペーサーを挟んだ状態で上下から固定用ネジで固定します。

- 3 変換基盤の裏面を上にした状態で、本体の SATA コネクタに差し込みます。

※変換基盤側のコネクタの向きを間違えたり、無理な抜き差しを行なうと破損の恐れがありますので、ご注意ください。

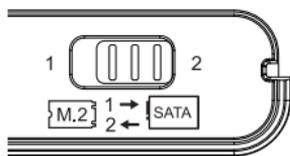
※斜めにしたり、横から力をかけると、端子が破損しますので、十分気を付けて取り扱ってください。



## ⚠ 注意

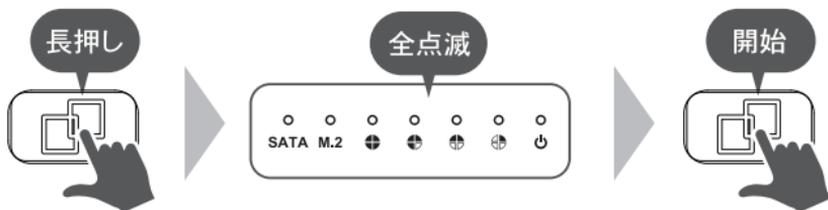
- クローン先の HDD/SSD に大切なデータが入っていないか確認してください。
- クローンの途中で、電源を切ったり、HDD/SSD を外したりしないでください。HDD/SSD の故障やデータ消失の原因となります。
- USB Type-C ポートに USB ケーブルが接続されていると、クローンは開始されません。必ず USB ケーブルは取り外してからクローンを行ってください。
- セクター不良が多数ある HDD は、エラースキップしますが、クローンが終了するまで通常より時間が掛かることがあります。
- 物理的なエラー（セクタ不良は除く）がある HDD は、クローンが始まらない、止まってしまうなどの症状が起きますので、クローンが行えないことがあります。
- NAND 素子に物理的な不具合、または読み込み、書き込みエラーのある SSD は、クローンできません。
- 容量が大きい HDD/SSD から容量が小さい HDD/SSD へはクローンできません。なお、同じ容量表記であってもセクタ数がクローン先よりクローン元の方が大きい場合はクローンできません。
- クローン先の HDD/SSD がクローン元より容量が大きい場合、クローン後に余った領域は「未割り当て」となります。パーティションの作成や領域の拡張などは、別途ディスク管理ソフトなどで行ってください。（弊社のサポート外となります。）

- 1 「HDD/SSD を接続する」(P7～)を参考に、M.2 NVMe SSD スロットと SATA コネクタにクローン元、クローン先に使用する HDD/SSD を接続し、M.2 スロットカバーを取り付けます。
- 2 電源ポートに付属の AC アダプタを差し込み電源に接続し、電源スイッチを ON にします。SATA コネクタ LED と M.2 スロット LED が点灯し、接続した HDD/SSD が認識されていることを確認します。
- 3 CLONE 切替スイッチで、クローン元とクローン先を設定します。



スイッチ 1	クローン元 M.2 NVMe SSD スロット	→	クローン先 SATA コネクタ
スイッチ 2	クローン元 SATA コネクタ	→	クローン先 M.2 NVMe SSD スロット

- 4 CLONE ボタンを3～6秒長押しすると、進捗インジケータのLEDがすべて点滅し始めます。点滅している間に、再度 CLONE ボタンを押すとクローンが開始されます。



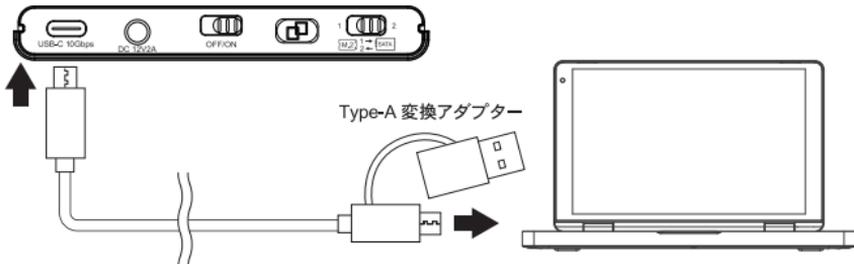
※CLONE ボタンを押しても反応が無い場合は、クローン条件が整っていない可能性があります。P10の「注意」やP23の「よくある質問」をご確認ください。

- 5 クローンの進捗は、進捗インジケータの点滅している箇所から確認できます。進捗インジケータが全て点灯になるとクローンが完了です。電源スイッチをOFFにし、10分程度たって本製品とHDD/SSDが十分に冷めてから取り外しを行ってください。

※クローン速度はHDD/SSDの性能に依存します。評価上は533MB/秒の速度でのクローンを確認しています。128GBでおよそ4分です。

## PCに接続してクローン結果を確認する場合

- 1 本製品のUSB Type-Cポートに付属のUSBケーブルを接続し、パソコンなどのUSB Type-Cポート、もしくは変換アダプターを装着した状態でType-Aポートに接続します。



USB Type-A ポート または USB Type-C ポート

- 2 電源ポートに付属の AC アダプタを差し込み電源に接続し、電源スイッチを ON にします。SATA コネクタ LED、M.2 スロット LED が点灯し、接続した HDD/SSD が認識されていることを確認します。

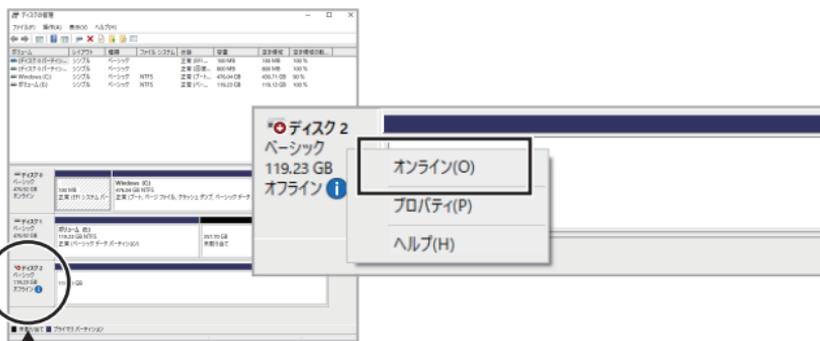
- 3 パソコンのエクスプローラーを起動し、本製品に接続した HDD/SSD が「PC」に表示されているか確認します。この時表示されるのは、SATA コネクタ、M.2 スロットどちらか片方のみ（PC に早く認識された方のみ）です。



本製品でクローンを行った直後の 2 台の SSD/HDD は、Windows の仕様上同一のデバイスとみなされ、1 台がオフラインとなります。次の手順でオンラインにすることで認識可能になります。

- 4 エクスプローラーで非表示となっている HDD/SSD を表示させるため、デスクトップ画面のスタートボタン上で右クリックし、「ディスクの管理」を選択します。非表示になっている HDD/SSD がオンライン状態になっているので、ディスク名の部分で右クリックし、「オンライン」を選択します。これでエクスプローラーに表示されるようになります。

「ディスクの管理」画面

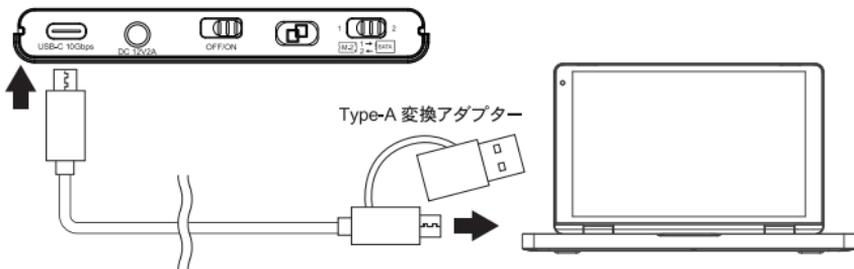


右クリック

**!** 注意

- クローンを行った直後に、クローンに用いた HDD/SSD の内容をパソコンで確認したい場合は、P11 の「PC に接続してクローン結果を確認する場合」をご参照ください。
- 未使用の HDD/SSD を使用する場合は、使用前にフォーマットする必要があります。本書の「HDD/SSD のフォーマット方法」(Windows → P14 / mac → P20) を参考にフォーマットを行ってください。

- 1 「HDD/SSD を接続する」(P7 ~) を参考に、M.2 NVMe SSD スロット、SATA コネクタに HDD/SSD を接続し、M.2 スロットカバーを取り付けます。接続する HDD/SSD は 1 台のみでも、2 台同時でも認識することができます。
- 2 本製品の USB Type-C ポートに付属の USB ケーブルを接続し、パソコンなどの USB Type-C ポート、もしくは変換アダプターを装着した状態で Type-A ポートに接続します。

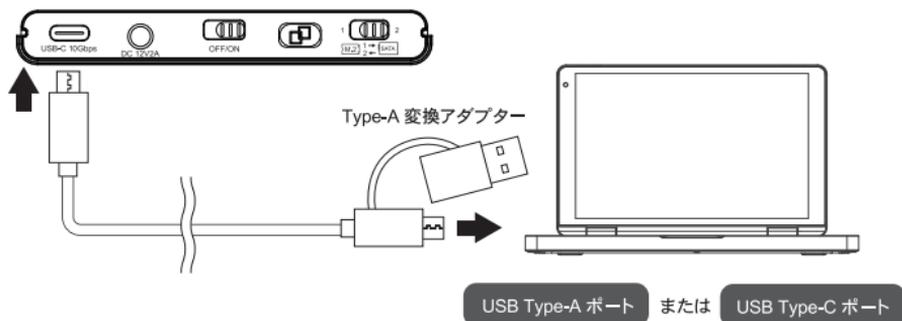


USB Type-A ポート または USB Type-C ポート

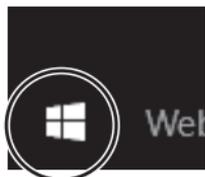
- 3 電源ポートに付属の AC アダプタを差し込み電源に接続し、電源スイッチを ON にします。SATA コネクタ LED、または M.2 スロット LED が点灯し、接続した HDD/SSD が認識されていることを確認します。
- 4 パソコンのエクスプローラーを起動し、接続した HDD/SSD が「PC」に表示されているか確認します。

本製品で新品 HDD/SSD にデータを書き込む際は、下記の手順で初期化、フォーマットを行う必要があります。

- 1 「HDD/SSD を接続する」(P7 ~) を参考に、M.2 NVMe SSD スロット、SATA コネクタに HDD/SSD を接続し、M.2 スロットカバーを取り付けます。
- 2 本製品の USB Type-C ポートに付属の USB ケーブルを接続し、パソコンなどの USB Type-C ポート、もしくは変換アダプターを装着した状態で Type-A ポートに接続します。



- 3 電源ポートに付属の AC アダプタを差し込み電源に接続し、電源スイッチを ON にします。SATA コネクタ LED、または M.2 スロット LED が点灯し、接続した HDD/SSD が認識されていることを確認します。
- 4 デスクトップ画面を開き、左下、もしくはスタートボタン上(画像の丸付近)で、右クリック・長押しタップします。



【Windows10の場合】



【Windows11の場合】

**5** 「ディスクの管理」を選択します。

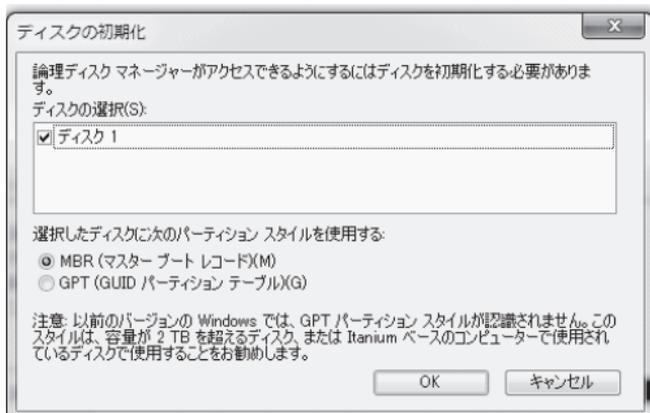
※実際の Windows10 / 11 の画面と異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。



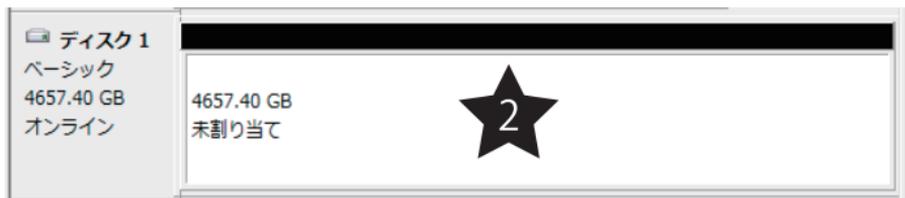
**6** HDDの初期化が終わっていない場合は、★1部分を右クリックし、「ディスクの初期化」を選択します。初期化済みの場合は③の作業へ進みます。



- 7 HDD が 2TB 以下の場合には「MBR」、HDD が 2.5TB 以上の場合には「GPT」を選択してOKを押します。これでHDDの初期化を完了しました。



- 8 ★2 部分で右クリックをして「新しいシンプルボリューム」を選択します。



9 「新しいシンプルボリュームウィザード」が出ますので、「次へ」を選択します。

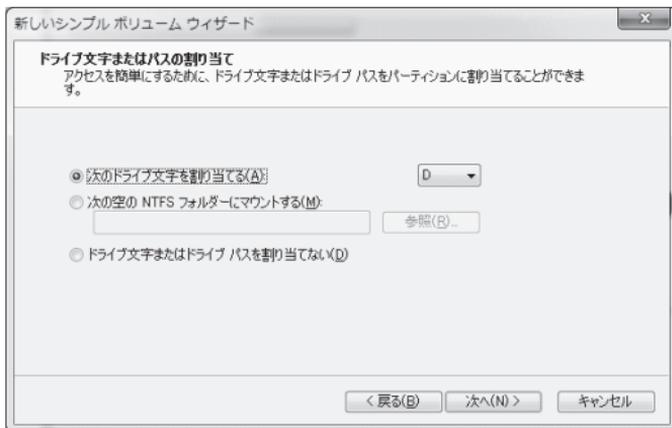


- 10 「ボリュームサイズの指定」ではフォーマット領域サイズを指定することができます。パーティションを分ける場合は「シンプルボリュームサイズ」に任意のサイズを入力して「次へ」を選択します。パーティションを分けない場合は何も入力せず「次へ」を選択します。



- 11 「ドライブ文字またはパスの割り当て」ではドライブ文字(レター)を指定できます。指定する必要がなければそのまま「次へ」を選択します。

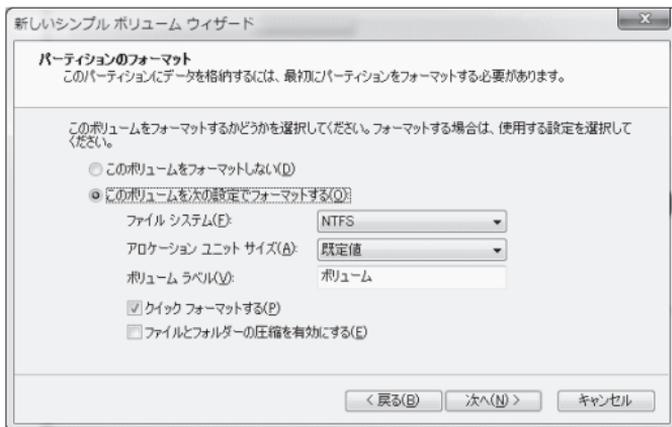
※環境によってドライブ文字は変わります。



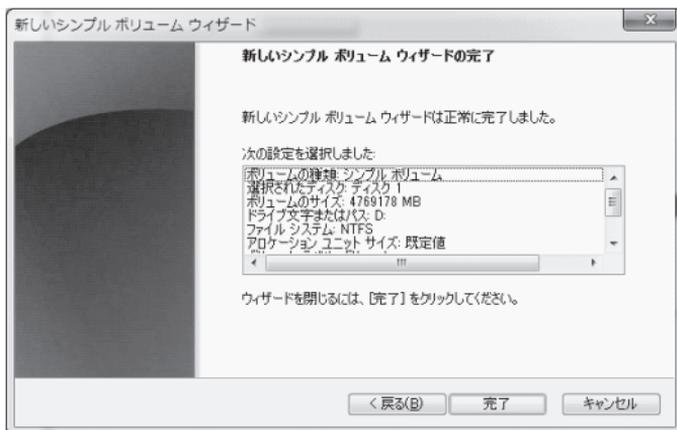
- 12 「パーティションのフォーマット」では分かる場合は任意の設定をし、「次へ」を選択します。分からない場合はそのまま「次へ」を選択します。

※クイックフォーマットにチェックが入っている場合はフォーマット時間が短くなります。

※クイックフォーマットにチェックが入っていない場合はフォーマット時間が長くなります。



13 「完了」を選択します。



14 「フォーマット中」と表示されます。フォーマットが完了するまで待ちます。



下記画像のようになればフォーマット完了です。



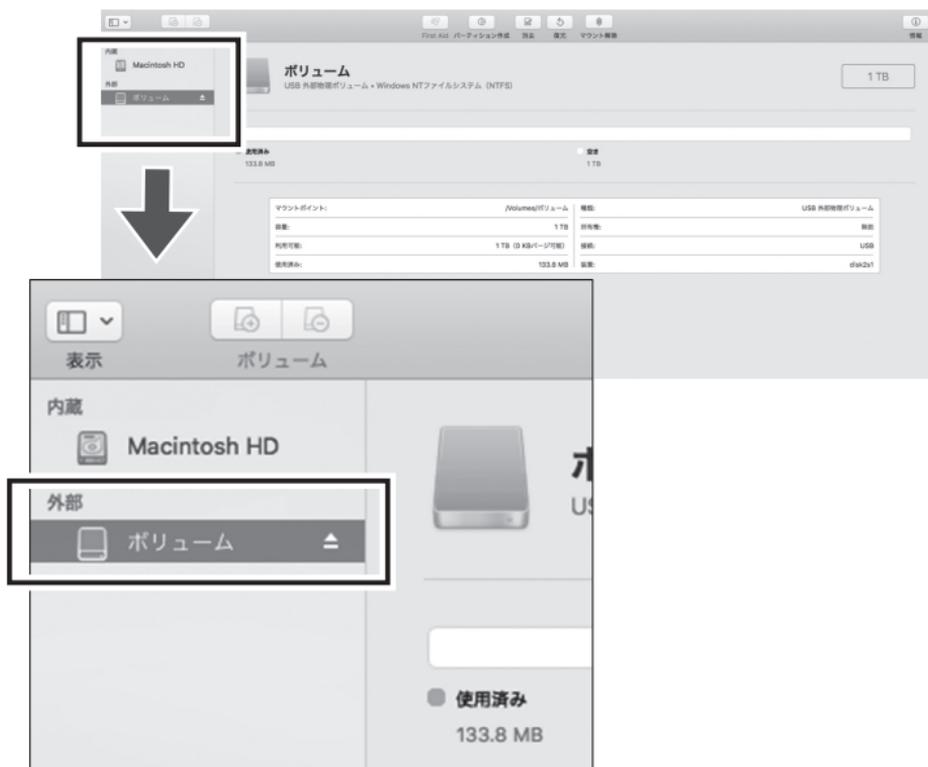
# HDD/SSD のフォーマット方法 macOS

本製品で新品 HDD/SSD にデータを書き込む際は、下記の手順で初期化、フォーマットを行う必要があります。

- 1 Finder の「移動」を選択してメニューから「ユーティリティ」を選択し、「ディスクユーティリティ」を選択します。



- 2 ディスクユーティリティが表示されます。本製品をパソコンへ接続すると画面左側の「外部」の一覧に対象のハードディスクが追加されますのでこれを選択します。下記の例では「ポリューム」として追加されましたが、ハードディスクのフォーマット状態やラベル名によって表示が異なる場合がございます。

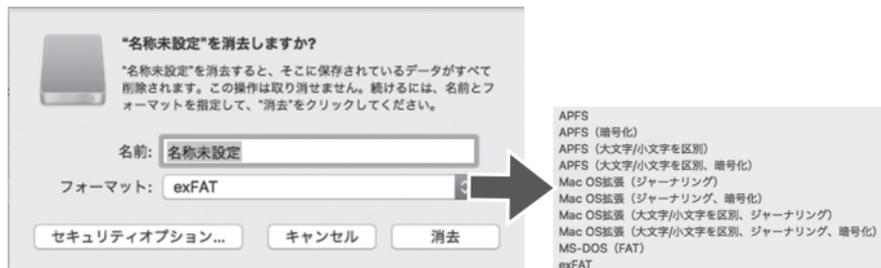


- 3 対象のハードディスクを選択した状態で、画面上部の「消去」ボタンを押します。

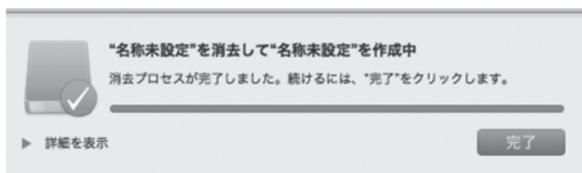


- 4 確認のダイアログが表示されます。ハードディスクに表示名を付けたい場合は、「名前:」の部分に入力します。フォーマット形式を指定し、「消去」ボタンを押すとフォーマットが開始します。

※MS-DOS (FAT)、exFAT は WindowsOS でも認識可能なフォーマット形式になります。MacOS のみにてお使い頂く場合は、MacOS 拡張 (ジャーナリング) を選択します。(又はご指定のフォーマット方式を選択ください)



- 5 フォーマットが完了すると下記ダイアログが表示されます。「完了」ボタンを押します。



# よくある質問

クローン(コピー)に関するお問い合わせに関しては、まずP10「使用方法：クローンを行う」の「注意」も合わせて参照してください。

**Q：クローンするHDDのOSやシステムに制限はありますか？**

A：HDDのセクタデータをそのままクローンしますので、元のデータに制限はありません。(Windows / Mac / Linux / Unixデータ等は、クローン対応しています。)

※環境によってはクローンしたOSを読み込まないことがあります。

※レコーダーやゲーム機に搭載されたHDD/SSDは、クローンが完了してもセキュリティ上、レコーダーやゲーム機で認識されないことがあります。

**Q：クローン完了後に、未使用領域を1つの領域にまとめられますか？**

A：サポート外ですが、パーティションを操作するソフトを利用すれば可能です。ソフトに関するお問い合わせは、各ソフトウェア開発元にお問い合わせください。

**Q：クローン後にWindowsアップデート等ができなくなりました。**

A：Windowsの再認証が必要な場合があります。認証方法に関しては、PCメーカー又はマイクロソフトにお問い合わせください。

**Q：TVで接続することは可能ですか？**

A：お使いいただけません。

**Q：OSをインストールして本製品から起動させることはできますか？**

A：OS及びPCの環境によっては可能ですが、弊社サポート外となります。

**Q：クローンの速度はどのくらいですか？**

A：最大約533MB/sになります。接続するHDD/SSD(キャッシュや転送速度の仕様)によって大きく変わります。

**Q：エラースキップ(不良セクタスキップ)機能は搭載していますか？**

A：搭載しています。

- Q：HDD/SSD 1 台を PC 接続で使用しているときに、空いたスロットに HDD/SSD を差し込んでも問題ないでしょうか？**
- A：空スロットを抜き差しすると、一旦リセットされる構造になっておりますので HDD/SSD にアクセスしているときは抜き差しを行わないでください。
- Q：クローンが完了すると、HDD の回転は止まりますか？**
- A：アクセスは停止しますが、通電されたままです。
- Q：2 台の HDD/SSD を 1 つの領域 (J-BOD) として使用することはできますか？**
- A：仕様上、対応しておりません。
- Q：海外への持ち出し（輸出）はできますか？**
- A：弊社では対応しておりせん。輸出の際に必要な非該当証明などの発行も一切行っておりません。また、海外使用での故障、不具合などでのサポートは受けられません。
- Q：USB3.2(Gen2) の速度が出ません、何故でしょうか？**
- A：USB3.2 ポートが増設によるものである場合、お使いの PC の PCI-Express ポートのバージョンを確認してください。PCI-Express には、Rev.1.1 のものがあり、転送速度が双方向それぞれ 250MB/s となります。一方、PCI-Express Rev.2.0 では、転送速度は双方向それぞれ 1000MB/s となります。USB3.2(Gen2) は理論上 1000MB/s の転送を可能としているので、PCI-Express Rev.1.1 に増設している場合、理論上 250MB/s の転送が上限となり、結果的にデータの転送速度が遅くなる場合がございます。
- Q：USB3.2(Gen2)、PCI-Express Rev.2.0 でも速度が速くなりません。**
- A：お使いのハードディスクの SATA バージョンをご確認ください。お使いのハードディスクが SATA1.0(150MB/s) の場合は、150MB/s の速度が理論上最大となります。なお、本製品は SATA2.0 (300MB/s) までの対応となります。
- Q：RAID で使用していた HDD が認識しません。**
- A：RAID で使用していた HDD は、RAID 機器の仕様等で他の HDD ケース等で認識しない場合がございます。認識させる場合は、再フォーマットが必要になる場合がございます。
- Q：AHCI の M.2 (SATA/NGFF) の SSD は使えますか。**
- A：付属の変換基盤経由のみ使えます。
- Q：クローン前に予めクローン先ディスクをフォーマットする必要はありますか？**
- A：必要ございません。元の HDD/SSD のフォーマット情報がコピーされます。

**Q：Windows10 を 11 にアップグレードしたら HDD が認識しなくなりました。**

**A：**アップグレード版 Windows11 の場合、アップグレード前の OS に USB ドライバーが残り、正常に動作しない場合がございます。デバイスマネージャーより、USB ドライバーを一度削除して PC を再起動後、認識するかご確認ください。  
※Windows11 以降は、USB ドライバーが標準で搭載されておりますので、削除を行っても再起動で自動的に再インストールされます。

**Q：クローンボタンを押してもランプの点滅後に HDD/SSD の動作が停止してしまいます。**

**A：**クローンがうまく動作しない場合は、以下の操作にて再度クローン操作をお試しください。

※クローンの条件に当てはまっているかお確かめください。

※HDD/SSD の容量値が同じでもセクタ数単位で異なるとクローンが行えない場合がございます。

①本製品に AC アダプター、対象の HDD/SSD 2 台を接続します。

※USB ケーブルは接続しません。

②本製品の電源を ON にします。電源 LED、SATA コネクタ LED、M.2 スロット LED が点灯します。

※LED が点灯していない場合は、

- ・ HDD、SSD が接続されていない（ソケットにうまくはまっていない）
- ・ HDD、SSD が故障して動作していない
- ・ 相性により認識していない
- ・ 本製品の故障

などが考えられます。

③CLONE ボタンを長押しします。

※HDD/SSD の起動タイミングによっては、ボタンを長押ししても反応しない場合がございます。約 10 秒押しして反応が無い場合は、再度 10 秒長押しをお試しください。

④進捗インジゲーターがすべて点滅し始めたら、すぐに再度クローンボタンを押します。

⑤進捗インジゲーターが 25% から点滅を始めたらクローンが開始されています。

**Q：クローンを途中で中止したい、または、HDD のエラーにて停止してしまった場合のクローン停止はどのように行いますか。**

**A：**クローンを中断させる場合は、本製品の電源ボタンを OFF にするだけになります。電源 OFF 後は、しばらく HDD 内のディスクが回転していたり、HDD/SSD が熱くなっている場合がありますので、しばらく放置してから HDD/SSD を取り出すと安全です。

**Q：クローン側が極端に遅くなることがありますが故障ですか？**

**A：SSD の仕様によっては、キャッシュ容量などでHDDからの転送速度よりも遅くなる場合があります。**

**Q：誤ってクローンしたデータを復元可能ですか？**

**A：データの復元はできません。**

**Q：エラースキップが行われたかどうか確認可能ですか？**

**A：エラースキップは自動で行われるため、目視を含め確認する方法はございません。**

**Q：データ消去機能は搭載していますか？**

**A：搭載していません。**

以下のような症状の場合は、不良の可能性があります。サポートセンターまでお問い合わせください。

- ・ 外付けHDD ケースとして使用しようとしたら HDD/SSD を認識しない。
- ・ HDD/SSD を挿入しても LED が点灯しない。
- ・ 電源ボタンを押しても電源が入らない。

# お問い合わせ先

本製品のサポートには、お客様の環境を詳細に確認する必要があります。お手数ですが、以下のQRコード（アドレス）から必要事項を入力の上、お問い合わせください。なお、1項目でも空きがある場合、サポートをお受けできません。

※営業・サポートの受付は、平日のみとなります。

## 【お問い合わせ先 QR コード】



<http://www.marshal-no1.jp/support/form.html>

# 製品仕様

型番	MAL-53M2NU4
対応ストレージ	PCI-Express NVMe M.2 SSD 2280 / 2260 / 2242 ※1 2.5インチ/3.5インチ SATA接続HDDおよびSSD SATA M.2 SSD (付属変換基盤使用時) ※2
搭載可能台数	2台 (SATA + M.2 (NVMe))
接続方式	本体 : SATA / M.2 (NVMe) 付属変換基盤 : M.2 (SATA)
インターフェース	USB3.2 Gen2(10Gbps) Type-C x 1
最大転送速度	合計1000MB/s
最大容量	20TB ※SSDは4TBまで、HDDは20TBまで確認済み
クローン機能	搭載 SATA → M.2 (NVMe) / M.2 (NVMe) → SATA
エラースキップ機能	搭載 不良セクタのあるHDDをクローン可能 ※エラーの程度による
S.M.A.R.T	対応
UASP	対応
RAID	非対応
対応PC	USB3.2 (Gen1) 以上の端子を持つDOS/V機
対応OS	Windows 11 / Windows10 / MacOS10.15以降
PC電源連動機能	搭載
使用温度/湿度	温度 : 1~35℃ 湿度 : 30~90% 結露なきこと
電源	ACアダプター : 12V2A ※USBバスパワー不可
本体サイズ / 重量	約102×69×15mm / 約74g

※1 すべてのSSDで動作保証をしているものではありません。SSDの仕様によっては認識できない場合があります。

※2 本体のM.2スロットにSATA(AHCI) M.2(NGFF)対応のSSDを装着しても動作いたしません。

## 【注意事項】

※本製品にはHDD/SSDは含まれておりません。

※製品の仕様は、予告なく変更する場合があります。

どこよりも安い!!ハードディスクを格安で買うなら!

PREMIUM STAGE  
Direct



<http://shop.marshall-no1.jp/>

新品同様の訳ありPCやHDD・PC周辺機器を買うなら!

楽天市場  
PREMIUM STAGE



<http://www.rakuten.co.jp/marshall/>

人気モデルのHDDから、貴重な商品まで多数取扱い中!

amazon  
PREMIUM STAGE



amazon サイトで好評販売中

新品同様の訳ありPCやHDD・PC周辺機器を買うなら!

PayPay モール  
PREMIUM STAGE



<http://store.shopping.yahoo.co.jp/marshall/>

新品同様の訳ありPCやHDD・PC周辺機器を買うなら!

au PAY マーケット  
PREMIUM STAGE



<https://wowma.jp/user/30214698>

新品同様の訳ありPCやHDD・PC周辺機器を買うなら!

Qoo 10  
PREMIUM STAGE



<https://www.qoo10.jp/shop/premiumstage>

## 保証規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品（ハードウェア）が故障した場合には、本書に従い無償にて機能動作品（交換充当品）への交換または、修理をさせていただきますので、次のいずれかにご依頼ください。また、ご依頼にあたっては、本書（再発行はしませんので、大切に保管してください）が必要となりますので、ご用意ください。
  - (1) 記載のカスタマーセンター 修理対応窓口
  - (2) お買上げの販売店（製品をご持参の上、本書をご提示ください）
2. 離島及び離島に準ずる遠隔地及び海外へ修理品や代替品を配送する場合は、保証期間の有無に関わらず、これらに要する実費（海外の場合は通関費用や関税を含む）をご請求いたします。また、配送時の梱包資材の提供は、保証期間の有無に関わらず有償となりますので、予めご了承ください。
3. 保証期間内の故障でも次の場合は有償となります。
  - (1) 本書のご提示がない場合。
  - (2) 本書のお買上げの年月日、お客様名、販売店名を書き換えた場合。
  - (3) お買上げの年月日、販売店が確認できない場合。  
通信販売などでお買上げの場合、購入証明が確認できるものを添付可能であれば問題ございません。
  - (4) 保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼をされた場合。
  - (5) 使用上の誤り（取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む）による故障・損傷。
  - (6) 他の機器から受けた障害または、不当な分解・修理・改造による故障・損傷。
  - (7) お買上げ後の移送・輸送・落下などによる故障・損傷。
  - (8) 火災・地震・風水害・落雷その他の天変地異・公害・塩害・異常電圧などによる故障・損傷。有事・テロ・反社会的行為などによる破壊や故障。
  - (9) 業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷。  
具体的には、振動や埃の多い場所での使用や、1日10時間を超える連続使用などがあります。
  - (10) 消耗・摩擦した部品の交換・汚損した部分の交換。  
具体的には、スロットのコネクタ、USBコネクタ、付属のケーブル、筐体の経年劣化、日焼け、ネジ等の固定具、試供品など。
  - (11) 本製品のシリアル、型番の記載された銘版ラベルが確認できない場合。
  - (12) 第三者に譲渡、転売（フリマやオークションも含む）された場合、保証期間内であっても当保証は無効となります。
4. 故障の状況その他の事情により、修理ではなく製品交換をする場合がありますのでご了承ください。
5. 修理に際して代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が適切に処理・処分させていただきます。
6. 本書に基づく無料修理（製品交換を含む）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
7. 製品の使用又は、製品が使用出来なかったために生じた直接・間接の障害や損失、及び利用者の故意・過失による製品の破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
8. 記録媒体を搭載または使用した機器に接続して使用した場合、故障の有無にかかわらず、記録内容が損失等した場合でも、記録内容についての補償はいたしません。
9. 本書は日本国内のみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
10. 本製品に係わるお客様のデータ等については、いかなる場合においても補償対象外となります。
11. 持ち込み修理（通信販売でお買上げの場合は宅配便にて受付）のみの対応となります。引き取り修理、交換は有償無償に関わらず一切対応致しませんのでご了承ください。

※本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

# 保証書

本書は、本書記載内容(左面記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申付けください。

品名

HDD/SSD クローンステーション

型名

MAL-53M2NU4

製造番号  
(シリアルナンバー)

お客様名

住所

□□□□-□□□□

電話番号

保証期間

1年間

(お買上げ日から)

お買上げ日

西暦 年 月 日

販売店 (店名・住所・電話番号)

店名

住所

電話番号

(本保証書と共にお買上げ明細書が必要となりますので大切に保管してください)

## お問い合わせ先

FFF SMART LIFE CONNECTED 株式会社 テクニカルサポートセンター  
〒252-1107 神奈川県綾瀬市深谷中 8-3-4

お問い合わせフォーム <http://www.marshal-no1.jp/support/form.html>

- ・お名前、ご住所、電話番号をご記入ください。
- ・お買上げ日、販売店名が記入されていることを必ずご確認ください。
- ・保証規定をお読みの上、保証書は大切に保管してください。



お問い合わせフォーム



**FFF SMART LIFE  
CONNECTED**